

# 平成 29 年度 子ども・若者支援予算要求のポイント

県民文化部

〈基本的な考え方〉二つの観点から事業を充実

①児童虐待防止、子どもの貧困対策、家庭的養護の推進など喫緊の課題への対応強化

②保育サービスの充実、教育費の負担軽減、婚活支援、子どもを性被害から守るための取組などの重要施策を発展・深掘り

## 子育て支援

### 子育て支援・保育サービスの充実

#### ○子ども・子育て支援事業【1,331,631千円】

病児・病後児保育など子育て支援サービス等を実施する市町村を支援（補助率1/3）

#### ○保育士の確保（待機児童ゼロの維持）

「保育士人材バンク」の設置（新）【10,756千円】

### 保育・幼児教育の質の向上

#### ○信州やまほいく（信州型自然保育）事業【30,599千円】

・信州型自然保育認定団体への助成（新）  
・県外の子育て世代等に対する情報発信（拡）

### 郷学郷就の推進

#### ○信州高等教育支援センター事業【45,325千円】

・信州で学ぼう！魅力発信事業（一部新）  
県内大学等への進学を拡大するため、県内外に情報を発信  
・学生・地域連携事業補助金 等

### 児童虐待等の防止強化

喫緊の課題

児童福祉法改正に伴う児童相談所の体制強化等

#### ○児童相談所の相談支援体制の強化（拡）【12,783千円】

児童相談所等職員に対する研修体系を再構築し、専門性を強化（拡）

#### ○児童相談所の法的対応機能の強化（新）【4,234千円】

児童相談所広域支援センターに弁護士を配置し、法的対応を要する業務に迅速・的確に対応

### 家庭的養護の推進

喫緊の課題

#### ○里親の委託推進【7,212千円】

・里親制度の普及啓発、研修等の実施（拡）  
・家庭的養護推進検討協議会の設置（新）  
新生児里親委託等のあり方を検討（望まない妊娠等への対応）

### 子どもの貧困対策

喫緊の課題

#### ○子どもの居場所づくり

・「信州こどもカフェ」の推進（拡）【12,381千円】  
地域プラットフォーム構築やコーディネート等の人材養成・運営の支援  
・生活困窮家庭の子どもの学習支援（新）【39,844千円】  
生活保護世帯や生活困窮世帯の子どもに対して、学習支援協力員等による学習支援を実施【健康福祉部】

### 教育費の負担軽減

#### ○私立学校生徒・保護者の負担軽減

・授業料等軽減事業の拡充（一部新）【201,478千円】  
私立学校等の授業料等の負担軽減のための助成拡充（小中学校まで対象を拡大等）  
・高等専修学校の特別補助増額（拡）【3,240千円】  
発達障害等により学習に課題を抱える生徒に特別支援教育を行う場合の補助充実

#### ○奨学金の給付

・飛び立て若者！奨学金給付（拡）【30,689千円】  
寄付金を財源とする大学等進学者への支援  
・県内大学修学のための奨学金給付（拡）【10,150千円】

### 子どもを性被害から守るための取組

#### ○保護者や地域住民を対象にした研修会、CAPワークショップ等の開催支援の充実【5,058千円】

・人権教育・性教育  
・情報モラル教育及びネットトラブル解決（追加）  
・児童養護施設等の職員、入所中の子どもの研修（追加）

#### ○青少年サポーターの設置拡大【4,578千円】

#### ○ひまわりっ子保健室の充実【552千円】

子どもの居場所へ訪問し相談対応（新）

オール信州で取組を推進するための体制整備

「将来世代応援県民会議（仮称）」の設置

### 更なる施策推進のために

○「子育て支援戦略」の改定（市町村との合同検討）

○子ども・若者支援のための計画策定

\*子どもと子育て家庭の生活実態調査

\*政策効果分析

\*海外先進事例の調査

# 多機能な子どもの居場所づくりの推進

## ①官民協働の子どもの居場所「信州こどもカフェ」推進事業（こども・家庭課）

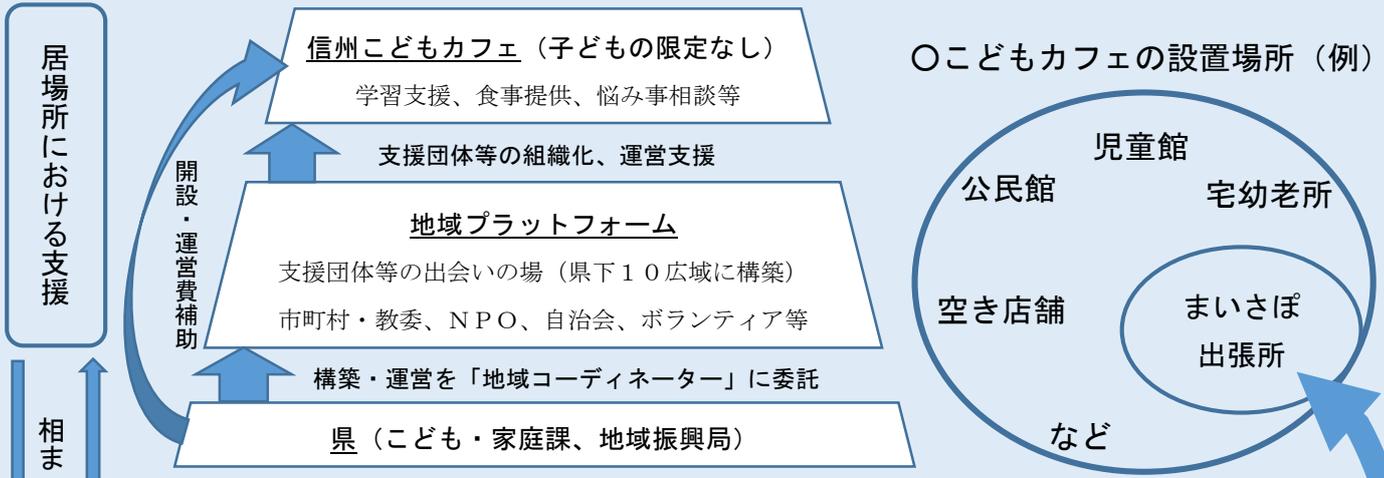
予算要求額 10,361 千円（一財 10,361 千円）

### (1) 目的

夜間や学校の長期休み中でも利用できる多機能の居場所「信州こどもカフェ」を普及拡大し、家庭機能の補完を図るとともに、子どもの困難を乗り越えて自立する力を育む。

### (2) 事業内容

- ① 地域プラットフォームの構築及び運営
- ② 「地域コーディネーター」及び「信州こどもカフェ」運営責任者等の養成及び支援
- ③ 「信州こどもカフェ」の開設・運営費の補助



## ②生活困窮世帯の子どもに対する学習支援事業（地域福祉課）

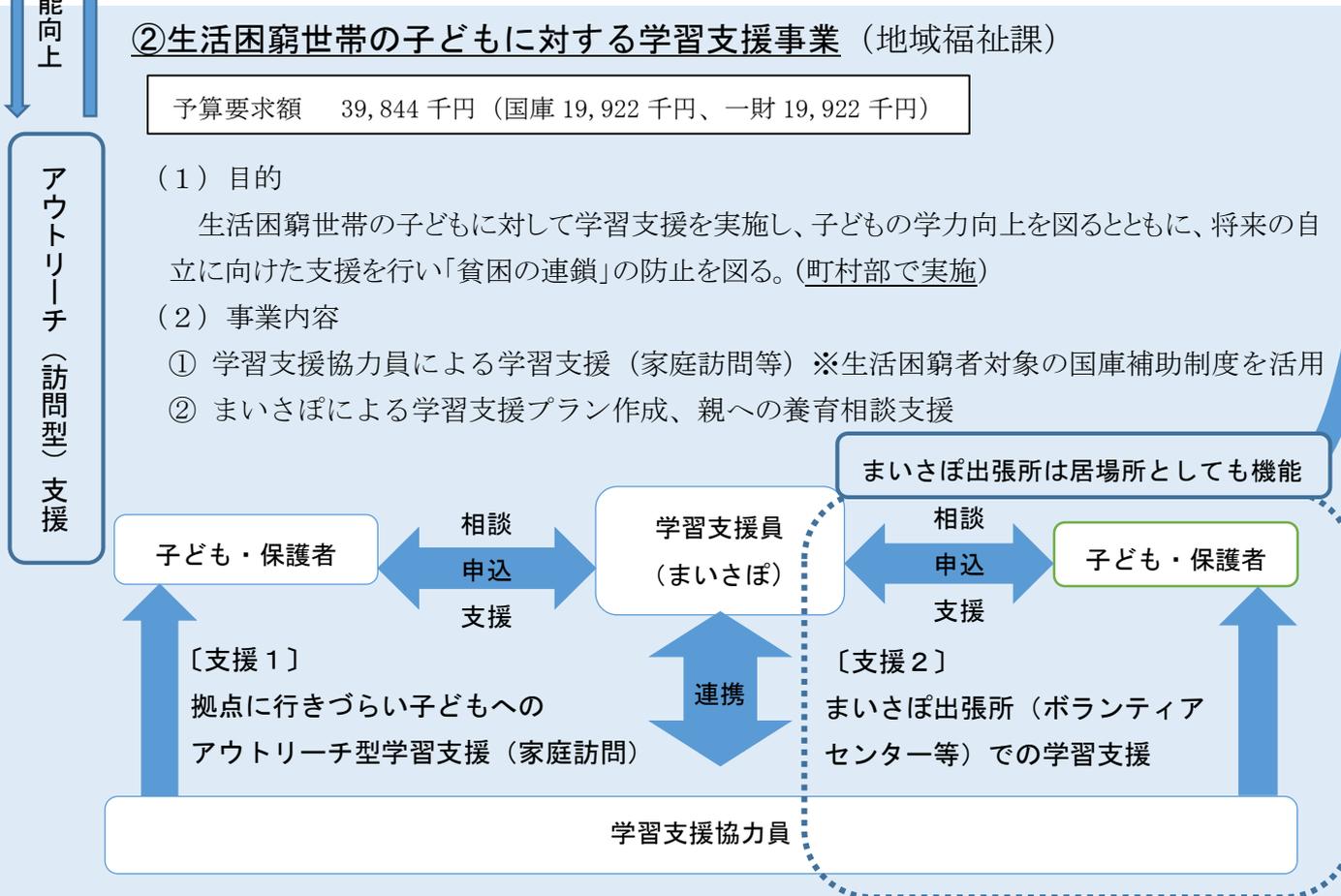
予算要求額 39,844 千円（国庫 19,922 千円、一財 19,922 千円）

### (1) 目的

生活困窮世帯の子どもに対して学習支援を実施し、子どもの学力向上を図るとともに、将来の自立に向けた支援を行い「貧困の連鎖」の防止を図る。（町村部で実施）

### (2) 事業内容

- ① 学習支援協力員による学習支援（家庭訪問等）※生活困窮者対象の国庫補助制度を活用
- ② まいさぼによる学習支援プラン作成、親への養育相談支援



「長野県子どもを性被害から守るための条例」に基づき、予防教育や被害者支援、県民運動の取組を更に進めます。

※凡例  は特に平成29年度更に充実強化する取組

## 子どもの性被害の未然防止のために

### ◆人権教育・性教育を充実します。

○子どもに対しては、子どもが自らを大切に思う気持ちや他者を思いやる心を育むため、学校において人権教育や性教育の充実を図る。

・学校における人権教育の充実【教育委員会】

新規 教員向けCAP研修等の開催  新規 キャラバン受講教員等による指導資料（DVD等）を用いた自校生徒への教育・啓発

・学校での性教育充実に向けた教員の指導力向上【教育委員会】

充実 専門研修の工夫  新規 実践事例発表など小規模研修実施  
 充実 5・10年目経験者への指定研修  充実 研修資料等のHP掲載  
 新規 教員志望者向け講座

○保護者や地域で子どもを支えることができるよう、大人に対しては、人権や性についての学びの機会を提供する取組を推進する。

・保護者や地域住民等を対象に性教育研修やCAPワークショップ等を実施するグループ等の取組を支援【県民文化部】

充実 家庭生活困難な児童養護施設等の子ども・職員を対象に追加

### ◆インターネットの適正利用のための取組を強化します。

○子どもに対しては、学校での情報モラル教育を充実する。

・情報通信の専門家、スクールサポーター等から成る「子どもの性被害防止教育キャラバン隊」の高校等への派遣【教育委員会】

・高校生とスクールサポーター（県警OB）が「スマホキャラバン」として中学生にスマホの留意点や危険性を説明【県警】

充実 キャラバンの公立中学校（拠点校）・特別支援学校への派遣拡充、  
 新規 指導資料（DVD・改編プリント）を配布し教員による教育・啓発

○保護者等、大人に対しては、子どものインターネットの適正利用に関する啓発活動を充実する。

・保護者・住民等が自主的・主体的に開催する情報モラルの学びの取組を支援、子どものネットトラブル相談支援【県民文化部】

充実 保護者・住民等による情報モラル研修を助成対象に追加  
 新規 ネットトラブル相談支援体制の整備

## 子どもを縦ぐるみで見守り、支えるために

### ◆青少年健全育成県民運動を活性化します。

○県民総ぐるみで子どもを守り育む青少年育成運動の推進

・地域での青少年育成運動活性化を担う人材の確保  
・青少年サポーターの募集拡大と資質向上のための研修の実施  
・子ども子育て・貧困など、新たな課題に対応するための県民運動推進体制の構築【県民文化部】

新規 「子ども・若者支援員」の地域配置  充実 将来世代応援県民会議（仮称）への改組

## 性被害を受けた子どもの救済のために

### ◆性被害を受けた子どもを支える仕組みを構築します。

○学校現場での対応力の向上を図る。

・スクールカウンセラー等の支援体制の充実、対応事例の情報共有のための研修会の開催【教育委員会】

○社会全体で被害者の救済のための支援を充実する。

・性暴力被害者支援センター「りんどうハートながの」の支援員の更なる資質の向上【県民文化部】

「りんどうハートながの」支援員への研修

### ◆相談体制、居場所づくりを進めます。

○子ども、保護者等が性に関する相談をすることができる環境整備や、子どもが安心して過ごすことができる居場所づくりと貧困対策を進める。

・子ども支援センターや学校生活相談センター等、子どもに関わる相談体制の充実を図る。【県民文化部、教育委員会】  
・身近で性に関して相談でき「ひまわりっ子保健室」の活動促進【県民文化部】  
・放課後子どもだけで過ごすことの多い家庭等の子どもを対象に、食事提供、学習支援や相談を行う「子どもの居場所」づくりを促進【県民文化部】

充実 信州こどもカフェの全県的拡大  
 新規 信州こどもカフェでの「移動ひまわりっ子保健室」の実施

主要事業一覧（次世代サポート課、こども・家庭課、私学・高等教育課）

県民文化部

事業名 [事業改善シート番号] 【総合5か年計画のプロジェクト名】	事業内容及び金額（千円） （*は成果目標）			
1 子ども・子育て支援事業費 [040703]  【雇用・社会参加促進】 （人口定着・確かな暮らし実現）	子育ての負担感を緩和し、安心して子育てできる環境を整備するため、地域子育て支援拠点や病児・病後児保育など多様な子育て支援サービス等を実施する市町村を支援します。  ・事業主体 市町村 ・補助率 1/3 ・事業内容 1 放課後児童健全育成事業 2 地域子育て支援拠点事業 3 延長保育事業 4 病児保育事業 5 利用者支援事業 6 一時預かり事業 7 乳児全戸訪問事業 8 ファミリーサポートセンター事業 9 養育支援訪問事業 等			
こども・家庭課	*病児・病後児保育実施市町村数:20市町村(H27)→22市町村(H29) *ファミリーサポートセンター事業実施箇所数:38箇所(H27)→40箇所(H29)			
	H29要求	1,331,631	H28当初	1,228,244
2 里親委託推進事業費 [040702] （人口定着・確かな暮らし実現）	家庭的養護を推進するため、里親制度の理解を深め、新規里親を開拓するとともに、委託を推進し、支援体制を強化します。  ・里親委託等推進員の配置 ・里親推進フォーラムの開催 ・里親研修の実施 (新)・家庭的養護推進検討協議会の設置			
こども・家庭課	*里親等委託率:11.6%(H27)→17.2%(H29)			
	H29要求	7,212	H28当初	6,390
3 児童虐待防止強化事業費 [040702] （人口定着・確かな暮らし実現）	児童虐待の発生及び深刻化を防止するため、児童相談所等の相談支援体制を強化します。  ・児童虐待防止対策事業 児童相談所等職員に対する研修、県民向けの広報啓発 ・児童虐待・DV24時間ホットライン 児童虐待及びDV（配偶者間暴力）の通告・通報及び緊急の相談に24時間・365日対応 ・児童虐待防止計画策定事業 児童虐待防止のための計画を策定			
こども・家庭課	H29要求	12,783	H28当初	12,301

<b>事業名</b> [事業改善シート番号] 【総合5か年計画のプロジェクト名】	<b>事業内容及び金額(千円)</b> (*は成果目標)			
<b>【新】</b> 4 児童相談所法的対応機能強化事業費 [040702] (人口定着・確かな暮らし実現)  こども・家庭課	児童相談所広域支援センターに弁護士を配置し、増加する児童虐待相談や複雑・困難なケース等において法律に関する専門的な知識・経験を必要とする場合に、迅速・的確な対応が可能となるよう機能強化を図ります。  H29要求      4,234      H28当初			
<b>【新】</b> 5 信州こどもカフェ推進事業費 [040701] (人口定着・確かな暮らし実現)  こども・家庭課	地域全体の参画により作り上げる一場所多役(食事提供、学習支援、悩み相談、学用品等のリユース活用等)の子どもの居場所「信州こどもカフェ」の取組を推進します。 ・地域プラットフォームの構築 ・地域コーディネーター等の養成  *プラットフォーム構築箇所:8箇所(H29)  H29要求      10,361      H28当初			
6 長野県婚活支援センター運営事業費 [040601] <b>【活動人口増加】</b> (人口定着・確かな暮らし実現)  次世代サポート課	未婚者の増加や晩婚化の進展が少子化の主な要因であるとの認識のもと、出会いの機会を拡大するため、「長野県婚活支援センター」を拠点として、市町村や企業等と連携して結婚を希望する方を応援します。  ・お見合い支援等レベルアップ研修 ・婚活サポーターの養成・活動支援 ・企業の結婚支援の取組促進 ・若者の信州ライフ応援推進  *県の推計値を上回る婚姻数:200組(H27)→400組(H29)  H29要求      42,723      H28当初      23,650			
7 信州やまほいく(信州型自然保育)普及事業費 [040601] <b>【活動人口増加】</b> (人口定着・確かな暮らし実現)  次世代サポート課	信州の豊かな自然や多様な地域資源を活用し、子どもが生来持っている「自ら学び成長しようとする力」を十分育むことができる環境を整備するため、自然保育の社会的認知や信頼性及び質の向上と人材確保を図ります。 また、移住交流の促進につなげるために、県外の子育て世代や保育者に積極的な情報発信を行います。  ・信州型自然保育団体認定事業 ・自然保育専門研修事業 ・信州型自然保育広報事業 (新)・認定団体助成事業  *信州やまほいく(信州型自然保育)認定団体数:72(H27)→152(H29)  H29要求      30,599      H28当初      7,593			

<b>事業名</b> <small>【事業改善シート番号】</small> <small>【総合5か年計画のプロジェクト名】</small>	<b>事業内容及び金額(千円)</b> <small>(*は成果目標)</small>			
8 長野県青少年育成県民会議事業補助金 [040602]  次世代サポート課	子どもを守り育む活動を県民運動として取り組むことができるよう、県民総ぐるみの青少年健全育成運動を展開している青少年育成県民会議に補助します。  <ul style="list-style-type: none"> <li>・青少年サポーター設置事業</li> <li>・青少年インターネット適正利用推進協議会事業</li> <li>・地域・家庭における性教育の取組支援事業</li> <li>・子どもの性被害予防のための取組支援事業</li> </ul> *青少年サポーター登録者数: 380人(H27)→2,000人(H29)			
	H29要求	17,097	H28当初	12,756
9 信州高等教育支援センター事業費 [040801] <b>【教育再生】</b> (人口定着・確かな暮らし実現)	県内高等教育機関の魅力向上と産学官連携による県内への人材定着に取り組むため、信州高等教育支援センターを設置し、高等教育振興施策を積極的に推進します。  <ul style="list-style-type: none"> <li>・信州高等教育支援センター運営費</li> <li>・大学生海外インターンシップ支援事業</li> <li>・学生・地域連携事業補助金</li> <li>・信州で学ぼう!魅力発信事業</li> </ul> *県内大学収容力: 16.5%(H28.4)→18.0%(H30.4) *県内大学志願者数: 12,266人(H28.4入学者)→維持向上(H30.4入学者) *県内大学生インターンシップ参加率: 17.5%(H27)→32.2%(H29)			
私学・高等教育課	H29要求	45,325	H28当初 (H27前倒し含み)	41,156 (46,206)
10 授業料負担軽減事業費 [040802] <b>【教育再生】</b>	私立学校に在籍する児童・生徒の保護者負担の軽減を図るため、学校法人が授業料等を軽減した場合に、当該軽減額に対して助成します。  <ul style="list-style-type: none"> <li>・私立高等学校授業料等軽減事業補助金(新)</li> <li>・私立小中学校等授業料負担軽減事業交付金</li> </ul> *授業料滞納率: 0.23%(H27)→0.23%以下(H29)			
私学・高等教育課	H29要求	201,478	H28当初	102,023